

Press Release



2022年6月22日
トランスコスモス株式会社

トランスコスモス、気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)の提言への賛同を表明 サステナブルな社会の実現によりいっそう貢献し、お客様企業にとっての Well-being パートナーへ

トランスコスモス株式会社(本社:東京都豊島区、代表取締役社長兼 COO:奥田昌孝)は、気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)(※1)の提言への賛同を表明しました。



トランスコスモスでは、代表取締役社長兼 COO を実行委員長としたトランスコスモス SDGs 委員会を設置し、ESG(環境、社会、ガバナンス)を中心とした社会の課題や期待に対する取り組みを実行していくと同時に、その評価を行う体制を構築しています。

また、ESG への取り組みを加速させ、持続可能な社会の実現と永続的な企業価値の向上を目的として、サステナビリティ基本方針を策定しています。サステナビリティ基本方針では、「『お客様の満足の大きさが我々の存在価値の大きさ』という経営の基本理念のもと、お客様と共創し Well-being(※2)社会を実現します」と宣言しており、社会全体の Well-being を増やすことをパーパスとした活動に取り組んでいます。

この方針に基づき、世界的な重要課題のひとつである気候変動への対応については、TCFD 提言に準拠した形でリスクと機会の分析を進めるとともに、積極的な情報開示を行っていきます。また同時に、提供するサービスを通じて、お客様企業の気候変動に関する課題の解決にも貢献できるよう取り組みを進めていきます。

トランスコスモスは、事業を通じてステークホルダーの皆様と共創しながら、サステナブルな社会の実現によりいっそう貢献し、お客様企業にとっての Well-being パートナーとなるべく成長していきます。

※1 TCFD(Task Force on Climate-related Financial Disclosures):

TCFD とは、G20 の要請を受け、金融安定理事会(FSB)により設立された「気候関連財務情報開示タスクフォース」のこと。2017年6月に公表された最終報告書では、企業等に対し気候変動関連リスク、及び機会に関して情報開示をすることを推奨している。

(TCFD ウェブサイト:<https://www.fsb-tcfd.org/>)

※2 Well-being:

Well-being とは、人間が単に健康であるということだけでなく、肉体的・精神的・社会的に良好な状態を維持し、幸福を感じながら生きている状態のこと。

※トランスコスモスは、トランスコスモス株式会社の日本及びその他の国における登録商標または商標です

※その他、記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です

(トランスコスモス株式会社について)

トランスコスモスは 1966 年の創業以来、優れた「人」と最新の「技術力」を融合し、より価値の高いサービスを提供することで、お客様企業の競争力強化に努めて参りました。現在では、お客様企業のビジネスプロセスをコスト最適化と売上拡大の両面から支援するサービスを、アジアを中心に世界 28 の国と地域・170 の拠点で、オペレーショナル・エクセレンスを追求し、提供しています。また、世界規模での EC 市場の拡大にあわせ、お客様企業の優良な商品・サービスを世界 46 の国と地域の消費者にお届けするグローバル EC ワンストップサービスを提供しています。トランスコスモスは事業環境の変化に対応し、デジタル技術の活用でお客様企業の変革を支援する「Global Digital Transformation Partner」を目指しています。(URL: <https://www.trans-cosmos.co.jp>)